

別紙

## 福祉サービス第三者評価の結果

### 1 評価機関

名称：株式会社 マスネットワーク	所在地：長野県松本市巾上 13-6
評価実施期間：平成28年6月1日から平成28年9月26日	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） 060802 060672 050022 050231	

### 2 福祉サービス事業者情報（平成28年7月現在）

事業所名：社会福祉法人 坂城福祉会 （施設名）特別養護老人ホーム さかき美里園	種別：高齢者福祉 （介護老人福祉施設）	
代表者氏名： 理事長 坂内 孝之 （管理者氏名）施設長 宮坂 幸江	定員（利用人数）： 50名 短期入所生活介護 10名	
設置主体： 社会福祉法人 坂城福祉会 経営主体： 社会福祉法人 坂城福祉会	開設（指定）年月日： 平成14年5月1日	
所在地：〒389-0601 長野県埴科郡坂城町大字坂城9086-1		
電話番号：0268-82-0294	FAX番号：0268-82-0293	
ホームページアドレス： <a href="http://sakakifukushikai.or.jp/">http://sakakifukushikai.or.jp/</a>		
職員数	常勤職員：24名 非常勤職員 8名	
専門職員	（専門職の名称） 介護福祉士 13名	
	准看護師 3.1名	
	管理栄養士 1名	
施設・設備 の概要	（居室数） ・個室6室 （設備等）・入浴：歩浴/寝浴 ・食堂2か所・静養室1室 ・医務室1室	
	・2人部屋5室・4人部屋11室	

### 3 理念・基本方針

《坂城福祉会 理念 3つの心》 1. 優しさ 思いやりと感謝の心 2. かしこさ 素直な態度と反省の心 3. たくましさ 強い信念と頑張りの心 《基本方針》 (1) 利用者の意思及び人格を尊重し、能力に応じた利用者本位の生活が送れるようサービスの提供に努める。 (2) 明るく家庭的な雰囲気大切に、地域に根ざした施設運営に努める。
---

### 4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

・クラブ活動（俳句・生花・料理など）を行い、利用者が日々の生活にメリハリができるよう工夫をしている。 ・年に1回「夏まつり」を企画し、利用者のご家族や地域の方にも大勢来園して頂いている。 ・地域交流として、毎月法話が行われ、外部の時事についてもお話しを聞く機会があ
--

る。またボランティアの受け入れも積極的に行っている。

・季節に応じた行事や、利用者の状況に合わせた食事の提供を行っている。利用者1人1人の誕生日にはその方の希望献立を行い、楽しみを持っていただくようにしている。

・「サービスの見える化」を目指し、職員1人1人の写真とPRを施設内に掲示することで、利用者やご家族に安心感を持っていただけるような雰囲気作りに努めている。

## 5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	2回（平成23年度）
---------------	------------

## 6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

特に良いと思う点

<職員と良好な信頼関係の構築に向けて>

「私たちは、調和を旨とし“和顔愛語”の実践に励み、相手の欠点を咎めず美点を認め励まし合う、明るい対人関係づくりに努めます。」と法人職員綱領の中に掲げている。人の理念を3つの心で示し、職員の志を理念に掲げている。相手の思いやりの気持ちが利用者に反映する心情に基づき、管理者は職員との信頼関係の構築に努力されている。働きやすい環境作り、一人ひとりの職員を大事にした施設運営が鑑みられた。

<気持ちよく過ごせる環境整備>

施設内外が美しく手入れされ、清潔感に溢れ、温かさを感じる。利用者が毎日快適に暮らす環境にするために職員が床のワックスがけ、毎日の清掃を行っている。清潔で快適な環境作りに気付き、行動できる職員を目指している。多くの高齢者の方は屋外に出る機会が少ないので、施設内外に花、植物等の鉢物を置く、屋内から見える庭園は四季の移ろいが感じられる植栽をする等考慮した施設環境作りがされている。

<地域の中心となる防災対策や活動の取り組み>

防災対策が充実している。この施設を拠点とし対処できるように自家発電機、炊き出しの準備、たくさんの食品の備蓄などが充実しており、法人が地域へ還元できる最大の対策をしている。地域協定を結んでいる。また、町役場との協力のもと職員の派遣事業も実施し、地域のニーズに対応できるように地域の中心として積極的に活躍されている。

特に改善する必要があると思う点

<有資格者の更なる質の向上への取り組み>

施設内での研修は充実しており、新規職員や福祉を目指す職員が資格取得に向けて質の向上に努め、一定水準に到達できるように個別に教育、人材育成に計画的にとり組んでいる様子が見える。しかし、その反面、坂城福祉会がさらにステップアップを目指すとき、有資格者の専門性を活かした質の向上をさらに高めていく必要性を感じる。情報や知識に基づいた専門性を高めるために外部研修への幅広い研修計画も導入され、更なる専門性を活かした利用者の生活の質を高める試みに期待したい。

- 7 事業評価の結果（詳細）と講評  
共通項目(別添1)  
内容評価項目(別添2)
- 8 利用者調査の結果  
聞き取り方式の場合（別添3 - 2）

- 9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添4）

平成28年10月17日記載

さかき美里園におきましては、2回目の第三者評価受審でしたが、法人内での異動もあり、第三者評価を初めて受審する職員も多くおりました。

今回も様々な視点から評価していただきましたが、日頃の施設運営やサービス提供内容を再点検し、経営・運営幹部職員・一般職員と確認をしていく中で、全職員が同じ方向にむかっているか再確認ができました。

良いと評価された点については、今後も更に深め、改善すべき点については新たに取り組みを行い、利用者の皆様により良いサービスの提供に努めてまいります。